

好評  
発売中

環境アセスメント学会 創立 10 周年記念出版

環境アセスメントに関する学術的、実務的知見を集大成！  
環境アセスメントを学ぶ方、専門技術者を目指す方の決定版テキスト

# 環境アセスメント学の基礎

環境アセスメント学会 編

B5 判：200 頁・定価 3,150 円 学会員特別割引（2 割引）あり

拝啓 時下ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、小社では『環境アセスメント学の基礎』を刊行いたしました。

本書は環境アセスメント学会が全力を傾注し、編集されている環境アセスメントに関するテキストの決定版です。とくに大学の講義テキストとして活用できるよう前後期あわせて 30 講で構成されていることが特徴です。環境アセスメントの重要性が高まっている今日、本書の発刊はきわめて時宜をえた、そしてこれから環境アセスメントを学ぶ方にとっては使い勝手のよいテキストの誕生といえます。

目次など内容をご紹介します。学会割引がございますので、ぜひご購入いただければ幸いです。宜しくお願い申し上げます。

ENVIRONMENT  
ASSESSMENT STUDY  
環境  
アセスメント学の  
基礎

環境アセスメント学会 編



恒星社厚生閣

## 端書きより

日本で本格的な環境影響評価法が施行されて、10 余年たち、また環境アセスメント学会が設立されて、10 年余が経過した。本書は、本学会の創立 10 周年記念事業の一環として、環境アセスメントの今日の学術的、実務的知見を集大成し、学部、大学院学生や環境アセスメントの専門技術者をめざす方たちに利用いただける標準的なテキストとして編集したものである。これまでも環境アセスメントに関するテキストは少なからずあるが、環境アセスメントの全体像をコンパクトに鳥瞰できるものは余り見当たらない。そこでこれから環境アセスメントを学ぼうとする初学者や学生諸君、さらには新たにこの分野の行政実務等にあたることとなった方々を念頭に置いて、可能な限りわかりやすくコンパクトにこのシステムの全体像を把握できるようとりまとめた。

本書は、大学、大学院における講義テキストとして活用できるように構成されている。前期 15 回、後期 15 回の 30 講として消化できる内容としているが、文系、理系、文理融合系のいずれの分野で行われる講義においても、一つの方向性を持って講義に利用できるように構成した。また、1 講ごとに 1～2 セクションを利用して、およそ 90 分の講義で完結できる内容としている点もまた本書の特徴の一つである。

今日、環境アセスメントは、持続可能な社会の構築に向けてランドデザインを描く上での意思決定に関わる有用なツールである。環境アセスメントを学び、それらの作業に携わる多くの方たちに本書が活用されれば、執筆者一同、望外の喜びである。

環境アセスメント学会

10 周年記念出版企画会議委員長 浅野直人

副委員長 柳憲一郎

## 目次

### 第1章 環境アセスメントとは何か

[環境アセスメントの機能と仕組み 環境アセスメントの設計 環境アセスメント実施のポイント 情報交流]

### 第2章 持続可能性に挑戦する環境アセスメント

[21世紀の環境政策と環境アセスメント 生物多様性保全と定量的評価 成長管理型まちづくり 持続可能性と環境指標 環境データベース 簡易アセスメント]

### 第3章 環境科学の基礎に立つ環境アセスメント技術・手法

[大気・悪臭 水循環 水質・底質 土壌環境 騒音・低周波音・振動 日照障害・風害・電波障害 廃棄物 温室効果ガス 陸上動植物 水生生物 生態系 景観・自然との触れ合い]

### 第4章 環境アセスメントの実際

[火力発電所 幹線道路 マンション 海面埋立 面開発 風力発電 最終処分場]

### 第5章 制度としての環境アセスメント

[環境影響評価法(法制定に至る経緯;対象事業と手続きの流れ) 環境影響評価条例に基づく環境アセスメント 環境影響評価条例との連携 SEA 事後調査 諸外国における制度 制度に係る将来の方向性・展望]

### 第6章 わが国の国際協力における環境アセスメント

[二国間開発協力と環境社会配慮 国際援助機関における環境アセスメント 国際協力における環境アセスメントの実際 JICA 環境社会配慮助言委員会の運営について]

### 第7章 人材育成と実践

[環境アセスメントにおける市民参加と環境教育 環境アセスメントに関連する資格 環境アセスメントにおけるNPO活動の役割]

資料 [環境アセスメント学会について]

## 執筆者一覧

浅野直人(福岡大学法学部教授) 池田英治(㈱日建設計 総合研究所) 石川公敏(元(独)産業技術総合研究所) 市川陽一(龍谷大学理工学部教授)  
市村 康(日本ミクニヤ㈱ 大阪支店) 上杉哲郎(環境省環境影響評価課課長) 浦郷昭子(南九州大学環境造園学部 非常勤講師) 大塚 直(早稲田大学大学院法務研究科教授) 尾上健治(おのえエコトピア研究所所長) 沖山文敏(㈱オオバ環境本部 本部長) 小田伸治(清水建設㈱ 環境・エネルギーソリューション室) 傘木宏夫(NPO地域づくり工房 代表理事) 鹿島 茂(中央大学理工学部教授) 片谷教孝(桜美林大学リベラルアーツ学群教授) 河添靖宏(独国際協力機構九州国際センター研修業務課長) 栗本洋二(いであ㈱ 国土環境研究所 特任理事) 作本直行(日本貿易振興機構総務部主査環境社会配慮審査役) 塩田正純(芝浦工業大学工学部 非常勤講師) 柴田裕希(滋賀県立大学環境科学部 助教) 嶋田啓二(㈱東京久栄 経営企画本部 副本部長) 下村彰男(東京大学大学院農学生命科学研究科教授) 鈴木守人(㈱パール環境計画研究所 所長) 高塚 敏(㈱地域環境計画 代表取締役) 田中 章(東京都大学環境情報学部教授) 田中研一(独国際協力機構 国際協力専門員) 田中 充(法政大学社会学部 教授) 中村 修(風工学研究所 所長) 並河良治(㈱道路環境・道路空間研究所 研究理事) 新里達也(㈱環境指標生物 代表) 羽染 久(㈱日本環境衛生センター 理事) 花岡千草(林野庁森林技術総合研修所) 原科幸彦(千葉商科大学政策情報学部 教授) 伴 武彦(㈱ポリテック・エイディイ) 本間 勝(明海大学不動産学部 専任講師) 松嶋正興(㈱三菱地所設計 都市環境計画部) 松本 悟(法政大学国際文化学部 准教授) 宮下一明(㈱東京久栄) 村山武彦(東京工業大学大学院総理工学工学研究科教授) 持木克之(埼玉県川越農林振興センター 担当課長) 守田 優(芝浦工業大学工学部 教授) 柳憲一郎(明治大学法科大学院 教授) 山崎智雄(㈱エックス都市研究所 チーム・マネージャー) 吉田正人(筑波大学大学院人間総合科学研究科 准教授)

(太字は編集委員)

学会員割引注文書

Mail office@jsia.net

送料 300 円

メールでご注文下さい。

お名前

TEL

ご住所 〒

書名	特価(税込)	冊数
環境アセスメント学の基礎	2,520 円	

環境アセスメント学会

(101-8301) 東京都千代田区神田駿河台1-1 明治大学14号館B730 柳研究室内

Mail office@jsia.net TEL 03-3296-2682